

大園保育園 浪速区




「栽培を通しての感動体験」

大園保育園では、栽培活動（花、野菜）を盛んに取り入れています。それは、心の成長につながる保育と考え大切にしています。2歳児はラディッシュを子どもたちと種から育てました。子どもは小さな種を手に取り、慎重にポットに撒きます。早くできないかなと期待をもって水をあげながら「早く大きくなあれ」と語りかけ、生長を楽しみにしていました。「あっ。大根の赤ちゃんがあった、見て」と発見したことを、自分なりの言葉で伝える姿や、「かわいいね」と自分が育てたからこそ自然と出た言葉がありました。

いざ、収穫すると「やったあ」と喜び「これなあに？」と根っこに疑問が出ました。栽培を通して感動体験、生長を自分のように喜び合う姿がありました。それが一番の自慢です。

幼保連携型認定こども園 大園保育園 保育士 いべ

愛染橋保育園 浪速区




「日常の保育から身につく仲間意識」

ひまわり組(4歳児)の子どもたちは「もりのへなそうる」という童話に会い、どんどんお話の世界に入り込んでいきました。「遠足で、へなそうるの森探しに出発！」と子どもたちのワクワクが広がります。もちろんへなそうるは運動会にも登場しました。そして“へなそうるの愛”がどんどん大きくなり、迎えた発表会。へなそうるが元気に寒い冬を過ごすためにはどうしたらいいかを子どもたちと一緒に考え、手作りの帽子・マフラー・どんぐりハウスをへなそうるにプレゼントをしました。クラスのみんなで共有できる“へなそうる大好き”の気持ち”は、集団の中での仲間意識にも繋がっています。

子どもたちが夢中になっているものを日常の保育に取り入れ、一緒に楽しめる保育が、わたしのちょっとした自慢です。

幼保連携型認定こども園 愛染橋保育園 保育士 ぶんどう

わかくさ保育園 西成区




「一期一会からのつながり」

わかくさ保育園では、公園ひろばや子育てサロン、乳幼児健診の訪問など、地域の親子と関わる活動を行っています。

「公園ひろば」は地域の公園で、発達や年齢、またその時期に合ったあそびの提供をしています。初対面であっても育児の困りごと、悩みには共通点が多く、保護者同士で共感し合ったり、アドバイスし合ったりと、いつの間にか温かい雰囲気となり、最後は「じゃあまた」と、次回の公園ひろばで会うことを楽しみにされる姿が見られます。

「先生を見て、わかくさ保育園って安心できる場所と感じる。今度あそびにいってみたい」との声をいただくこともあり、実際にその後、足を運んでくださる親子もいます。

出会いからつながりが深まっていくことがとても嬉しいと感じています。保育園に通っていない親子とも関わることのできるこの活動は、わかくさ保育園の自慢の保育だと思います。

わかくさ保育園 あおぞら保育(公園広場など)担当 ながい



わたしたちの保育園自慢

2024年度“ココ”にこだわりました




南港東保育園 住之江区



「食からはじまる輪！」

食べ慣れないことでの経験不足や食の好み、宗教や国籍、こだわりなど様々な理由で食の難しさを抱えている園児は多いです。無理せず少しずつ園の食に慣れてもらえるよう、食べられない園児にはその負担を減らす食事を提供したり、家での様子を聴いて好きなものを取り入れたりしています。

最近では全園児の2割程度を占める宗教食への対応も大豆ミートや魚・えびなどで代替えし、工夫して作っています。

保育や家庭との連携、本人たちの成長もあって、ほとんどの園児が食べられるようになって卒園しているのがちょっとした自慢です。

幼保連携型認定こども園 愛染園南港東保育園 管理栄養士 ほそい

「ポジティブな言葉のシャワーを！」

幼保連携型認定こども園 愛染橋保育園 主任 ぱく



子育てに関する話の中で「ことばづかい」が悪くなってきたという相談をいただくことがあります。

乳幼児の場合は、大抵どこからか覚えてきた言葉を善悪がわからず、そのまま使っていることが多いので、頭ごなしに叱らずに正しいことばづかいに訂正してあげてくださいとお伝えします。

どこからかというのは過ごす時間の長い環境から一番影響を受けます。乳幼児では家庭や保育園になるでしょうか。

この、言葉を習得していく過程で子どもたちにはポジティブな言葉をシャワーのように浴びてほしいと願います。

すこし、練習が必要ですが「うるさい」といわずに「静かにしてね」「走ってはダメ」→「歩いてね」というような感じです。

また、「雨降り嫌だな」と心で思っても、「雨降ったら、お花が喜ぶね」など言い換えてみてください。普段からポジティブな言葉を浴びているお子さんはポジティブな言葉の使い方が自然に身につくので、お友だちとのコミュニケーションも良好です。

 **保育士の知恵袋**

100年の歴史を誇り、子どもの心を優しく包む

愛染橋保育園

1909年開所の「愛染橋保育園」では、「地域とともに」をテーマに、入園している園児だけではなく、住民とのふれあいを大切にする保育をめざします。行事にもチャレンジし、思いやりのある子どもを育てます。

所在地：大阪市淀川区日本橋2-9-11
アクセス：Osaka Metro御堂筋線「恵美須町」駅から徒歩約150m
電話番号：06-6632-5640
対象年齢：生後6ヶ月～5歳児(定員129名)



大國保育園

一人ひとりの子どもの個性を尊重し、自分らしく生きることができるよう「子ども主体」の保育を実施。また広い園庭でのびのびと遊べる環境のもと、子どもの個性を伸ばす、心地よい時間を過ごします。

所在地：大阪市淀川区大船2-13-1
アクセス：Osaka Metro御堂筋線「西宮南園」駅から徒歩約300m
JR大船駅西口「今宮」駅から徒歩約300m
電話番号：06-6649-6182



わかさ保育園

子どもの「やりたい」という気持ちの「実現」を目標に、職員みんなで保育を楽しんでいます。さまざまな人との関わりや、いろいろな経験を蓄えて、「意欲」「自信」「思いやり」など、「共に生きる力」を育みます。

所在地：大阪市西成区南之島2-9-2
アクセス：南海高野線「南島」駅から徒歩約200m
Osaka Metro御堂筋線「動物園前」駅から徒歩約300m
Osaka Metro東横線「花田」駅から徒歩約450m
JR大船駅西口「今宮」駅から徒歩約450m
電話番号：06-6633-2965 対象年齢：生後6ヶ月～5歳児(定員50名)
保育時間：7:30～19:00



南港東保育園

公園や緑の多い恵まれた場所で、毎日のように戸外遊びや散歩を0歳児から楽しみます。四季折々の自然を五感で感じながら友達とよく動き、よく食べることで、強い心と体を育てます。

所在地：大阪市住之江区南港東1-6-3-101
アクセス：Osaka Metro南港線「南港西」駅から徒歩約350m
電話番号：06-6612-1800
対象年齢：生後6ヶ月～5歳児(定員75名)
保育時間：7:00～19:00



社会福祉法人石井記念愛染園 隣保事業部広報誌

「みかん狩りを楽しみ4歳児」 幼保連携型認定こども園 愛染橋保育園



NO. 58
February 2025

- Instagram ~ エンスタグラム ~ 幼保連携型認定こども園 愛染園南港東保育園
- 『わたしたちの保育園自慢』2024年度“ココ”にこだわりました
- 保育士の知恵袋 ~ 「ポジティブな言葉のシャワーを！」

愛染橋児童館 所在地：淀川区日本橋2-9-11 電話番号：06-6632-5640

今池こどもの家 所在地：西成区花園北2-16-20 電話番号：06-6632-7020

大阪市立西成市民館 所在地：西成区南之島2-9-1 電話番号：06-6633-7200

あいあいページ 58号 2025年2月発行
【発行元】社会福祉法人石井記念愛染園 隣保事業部 広報委員会
06-6612-1800 [南港東保育園]
<http://www.aizenen.or.jp/>



愛染園には、隣保事業以外に、愛染橋病院の「医療事業」、特養あいぜんなどの「介護事業」があります。それぞれの事業、施設の強みを活かしながら、利用者ご家族のみならず、すべての人々が、安心して生活していくため、私たちは何が出来るのか、考え、実行できる愛染園であり続けたいと思います。



Instagram 子どもたちのあそびや活動を写真を通して発信します

📷 きょうはクリスマスパーティ

📍 nankou_higashi_hoikuen

「バイキング、どれもおいしそう！」
#食育 #バイキング #多文化共生 #子ども主体

異年齢の友だちと、一緒にテーブルを囲みます



バイキング形式での給食は、クリスマスパーティーと3月のおわかれパーティーの2回



自分で好きなものを好きなだけ取ります



スパゲッティは、ミートソースとツナトマトソースの2種類を用意



全ての子どもたちが楽しむことのできるバイキングです！